静岡県チームと電機連合の生計費試算比較

2011.11.27

静岡県労働研究所　事務局長　多田　義幸

はじめに

静岡県最低生計費試算運動合同チーム（静岡県労働組合評議会、静岡自治体労働組合総連合、静岡県労働研究所）（以下「静岡県チーム」と記載）は、2010 年から 2011 年にかけて、各世帯別の最低生計費を試算しました。これは全労連が首都圏（2008 年）や東北（2009 年）で実施した最低生計費調査を参考に行ったものです。また同時期に、電機連合も従来から 5 年ごとに実施している生計費（標準・最低）試算結果を発表しました。両者ともマーケット・バスケット方式を採用して試算したものです。

静岡県チームと電機連合との試算結果を比較し、両者の関連性を分析した結果を以下に紹介します。

1.静岡県チームと電機連合の生計費試算条件の比較

静岡県チームと電機連合との生計費試算条件の比較を表 1 に示します。特徴的な差異として、静岡県チームだけの対象世帯は「25 歳単身女性」「30 代母親+未婚子」、電機連合だけの対象世帯は「27 歳夫婦」、「50 歳夫婦」、「70 歳夫婦」です。居住地域は、静岡県チームは「静岡市（一部浜松市含む）」、電機連合は「京浜地区」となっています。試算条件の大きな違いとしては、自動車所有について、静岡県チームは「中古車所有」、電機連合・最低は「所有しない」、電機連合・標準は「新車所有」となっています。大学進学については、静岡県チームは「公立文系、首都圏アパートで仕送り」、電機連合・最低は「高校卒業後就職」、電機連合・標準は「私立文系、自宅より通学」となっています。「税・社会保険料、予備費」については、静岡県チームは「含む」、電機連合（最低・標準）は「含まない」となっています。

表 1.静岡県チームと電機連合の生計費試算条件の比較

	静岡県チーム	電機連合	
	最低生計費	最低生計費	標準生計費
世帯	・25歳単身男性 （静岡市＆浜松市）、 ・25歳単身女性 ・30代母親+未婚子 （1人＆2人）、 ・30代夫婦と未婚子1人 （9歳）、 ・40代夫婦と未婚子2人 （9歳、13歳）、 ・50代夫婦と未婚子2人 （高校生と大学生）	・25歳単身、 ・27歳夫婦、 ・30歳夫婦と未婚子1人 （2歳）、 ・35歳夫婦+未婚子2人 （3歳、小学生）、 ・40歳夫婦+未婚子2人 （2人とも小学生）、 ・45歳夫婦+未婚子2人 （中学生と高校生）、 ・50歳夫婦、 ・55歳夫婦	・25歳単身、 ・27歳夫婦、 ・30歳夫婦と未婚子1人 （2歳）、 ・35歳夫婦+未婚子2人 （3歳、小学生）、 ・40歳夫婦+未婚子2人 （2人とも小学生）、 ・45歳夫婦+未婚子2人 （中学生と高校生）、 ・50歳夫婦+未婚子2人 （2人とも大学生）、 ・55歳夫婦、 ・70歳夫婦
働き方	夫が正社員、妻はパート （シングルマザーは正社員）	夫が働き、妻は専業主婦	夫妻が共に働き、共に家事を分担する
居住地	静岡市 （25歳は浜松市も試算）	京浜地区	京浜地区
住宅	生涯にわたり民間賃貸住宅	結婚後はUR（公団）賃貸住宅	35歳以降は持ち家
交通	自動車は中古車所有	自動車は所有しない	自動車は新車所有
持ち物調査	アンケート結果の7割の人が所有しているもの（4716ケース回収、2005ケースを集計）	標準的な生活をおくる上で必要なものを設定	標準的な生活をおくる上で必要なものを設定
価格調査	一部を除き最低価格、静岡市で調査（25歳単身は浜松市も調査）（2010年5月）	購入頻度の高い価格帯（一部は半額：衣料品等）、武蔵小杉、新宿他で調査（2010年10月）	購入頻度の高い価格帯、武蔵小杉、新宿他で調査（2010年10月）
食費	「2010年版食品成分表資料編」（女子栄養大学）の必要カロリーを基に算出	「2004年版栄養家計簿」（女子栄養大学）の標準食費を参考に算出	「2004年版栄養家計簿」（女子栄養大学）の標準食費を参考に算出
大学進学	公立文系、首都圏アパート	高校卒業後就職	私立文系、自宅より通学
税・社会保険料、予備費	含む	含まない	含まない
生命保険料	含まない	電機連合のけんこう共済と全労済の団体生命を含む	電機連合のけんこう共済と全労済の団体生命を含む

2.静岡県チームと電機連合の生計費試算比較

静岡県チームと電機連合との生計費試算結果の各種比較を以下に記します。

① 月当たり消費支出の比較（世帯別）（図 1）

図 1 に「月当たり消費支出の比較（世帯別）」を示します。静岡県（最低）と電機連合（最低・標準）に加え、全労連が実施した首都圏（最低）と東北（最低）も比較しました。消費支出は最低生計費から「税・社会保険料、予備費」を引いたものです。25 歳単身（最低）については、この図からは差異は認められません。50 歳夫婦と未婚子 2 人については、電機連合（最低）は 50 代は夫婦のみとなるため、45 歳夫婦と未婚子 2 人を適用しました。50 歳夫婦と未婚子 2 人で静岡県と電機連合で大きな差がつきました。

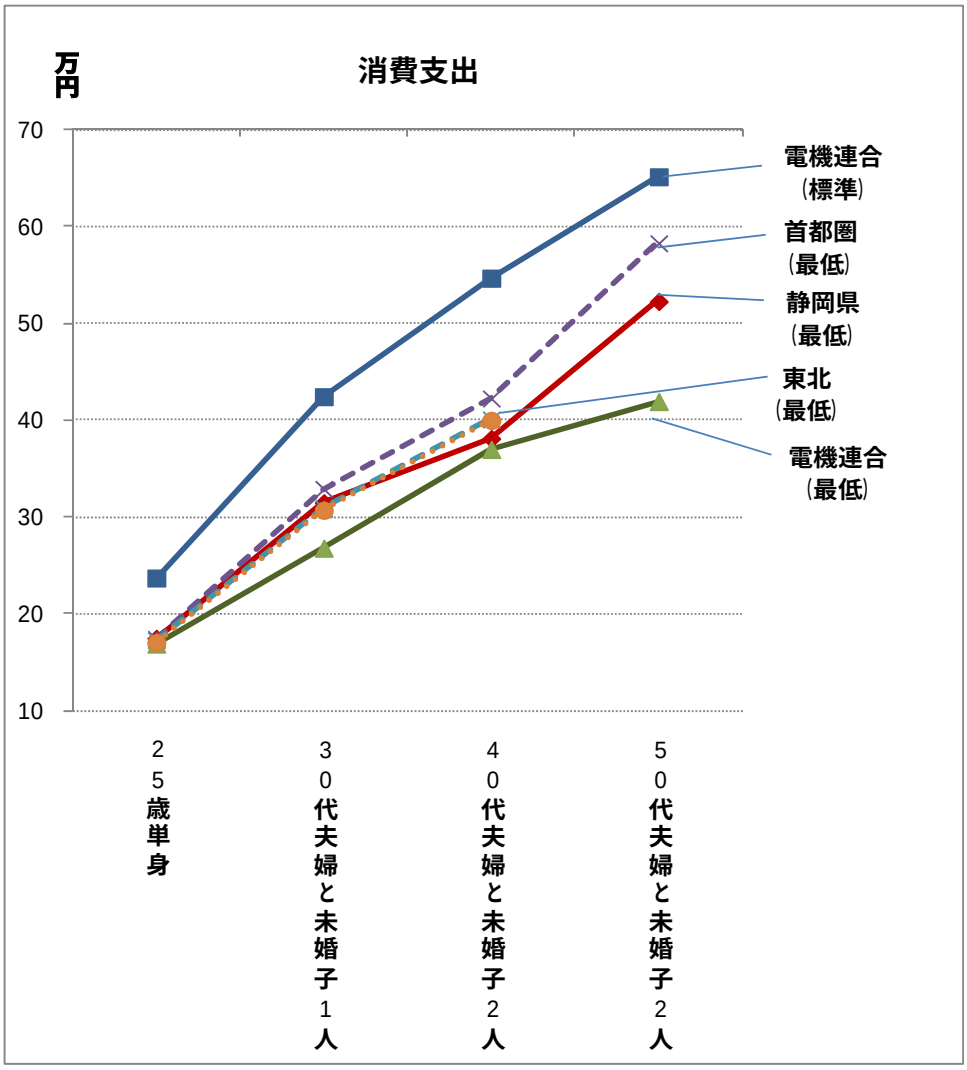

図 1.月当たり消費支出の比較（世帯別）

② 25 歳単身男性（最低）の月当たり消費支出の比較（都市別）（図 2）

図 2 に「25 歳単身男性（最低）の月当たり消費支出の比較（都市別）」を示します。ここでも図 1 と同様に、静岡県（静岡市、浜松市）と電機連合（京浜）に加え、全労連が実施した首都圏（さいたま市）と東北（会津若松市、北上市）も比較しました。

この中で、静岡市が最も高く、京浜（電機連合）が最も低くなり、その差は約 6,000 円となりました。

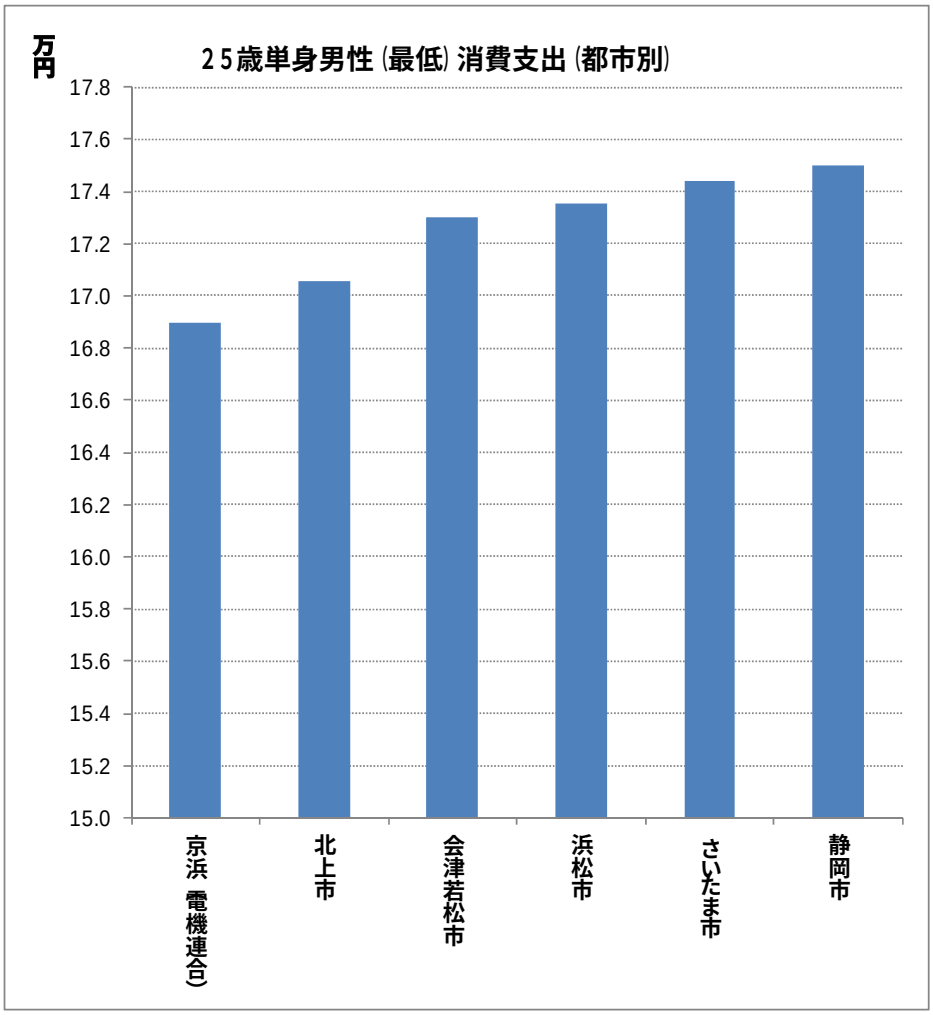

図 2.25 歳単身男性（最低）の月当たり消費支出の比較（都市別）

③　静岡県最低生計費の費目別推移（世帯別）（図 3）

図 3 に「静岡県最低生計費の費目別推移（世帯別）」を示します。人数の増加により、食費や被服・履物費が増えますが、子の成長により教育費が増加しています。特に 50 代における教育費と、大学生への仕送り費が大きな負担となっています。

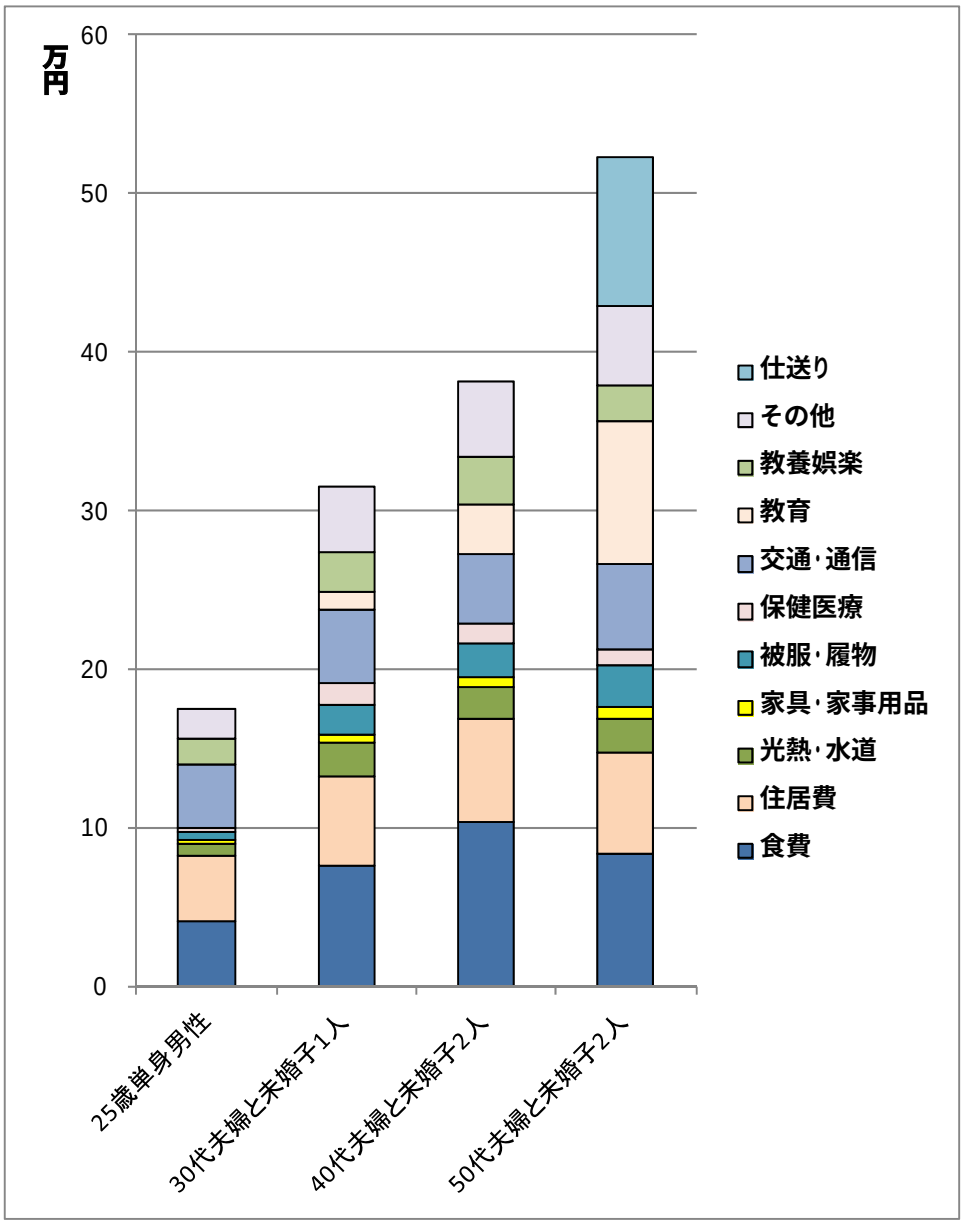

図 3.静岡県最低生計費の月当たり費目別推移（世帯別）

④　電機連合最低生計費の費目別推移（世帯別）（図 4）

図 4 に「電機連合最低生計費の費目別推移（世帯別）」を示します。静岡県ほどではないですが、教育費の負担が大きくなっています。

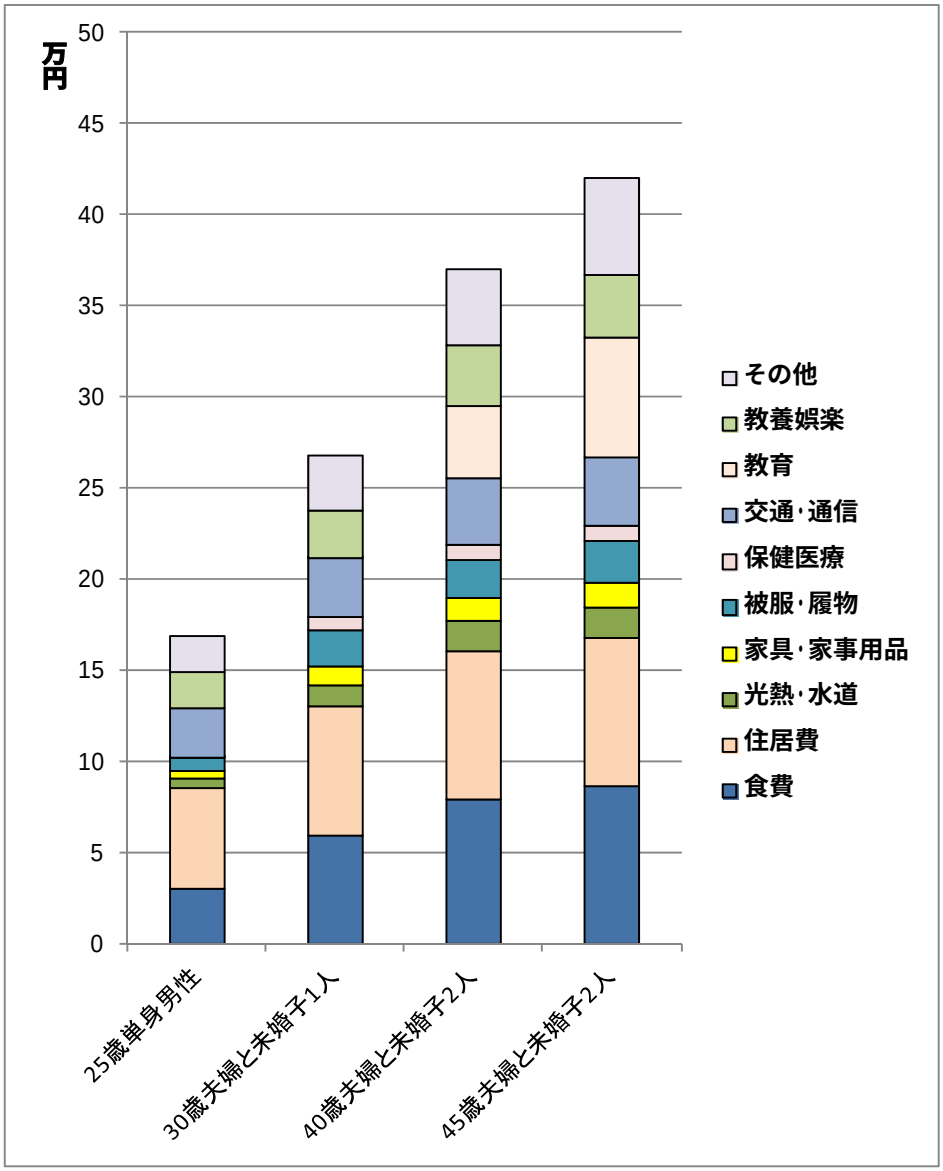

図 4.電機連合最低生計費の月当たり費目別推移（世帯別）

⑤　25 歳単身男性の生計費の費目別比較（図 5）

図 5 に「25 歳単身男性の生計費の費目別比較」を示します。静岡県（最低）と電機連合（最低・標準）に加え、首都圏（さいたま市）も比較しました。静岡県（最低）と電機連合（最低）とでは、住居費は静岡が安く、交通・通信費は静岡が高くなっています。これは静岡の場合、自動車を所有したことによるものです。結果的に住居費と交通・通信費が相殺され、合計では近似した結果となりました。

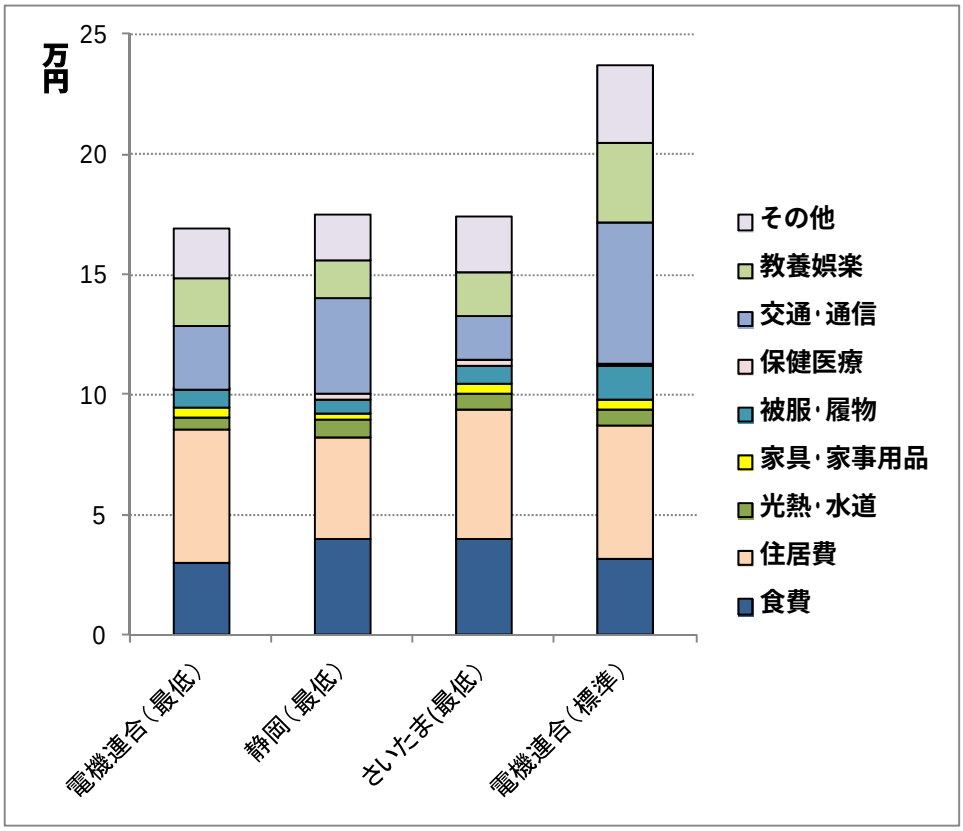

図 5.25 歳単身男性の月当たり生計費の費目別比較

⑥　50 代夫婦と未婚子 2 人の生計費の費目別比較（図 6）

図 6 に「50 代夫婦と未婚子 2 人の生計費の費目別比較」を示します。電機連合（最低）は、45 歳夫婦と未婚子 2 人を適用しました。静岡県（最低）と電機連合（最低）とでは、静岡県が大学生と高校生、電機連合が高校生と中学生という設定の違いにより、教育費と仕送り費の差が大きなものとなりました。

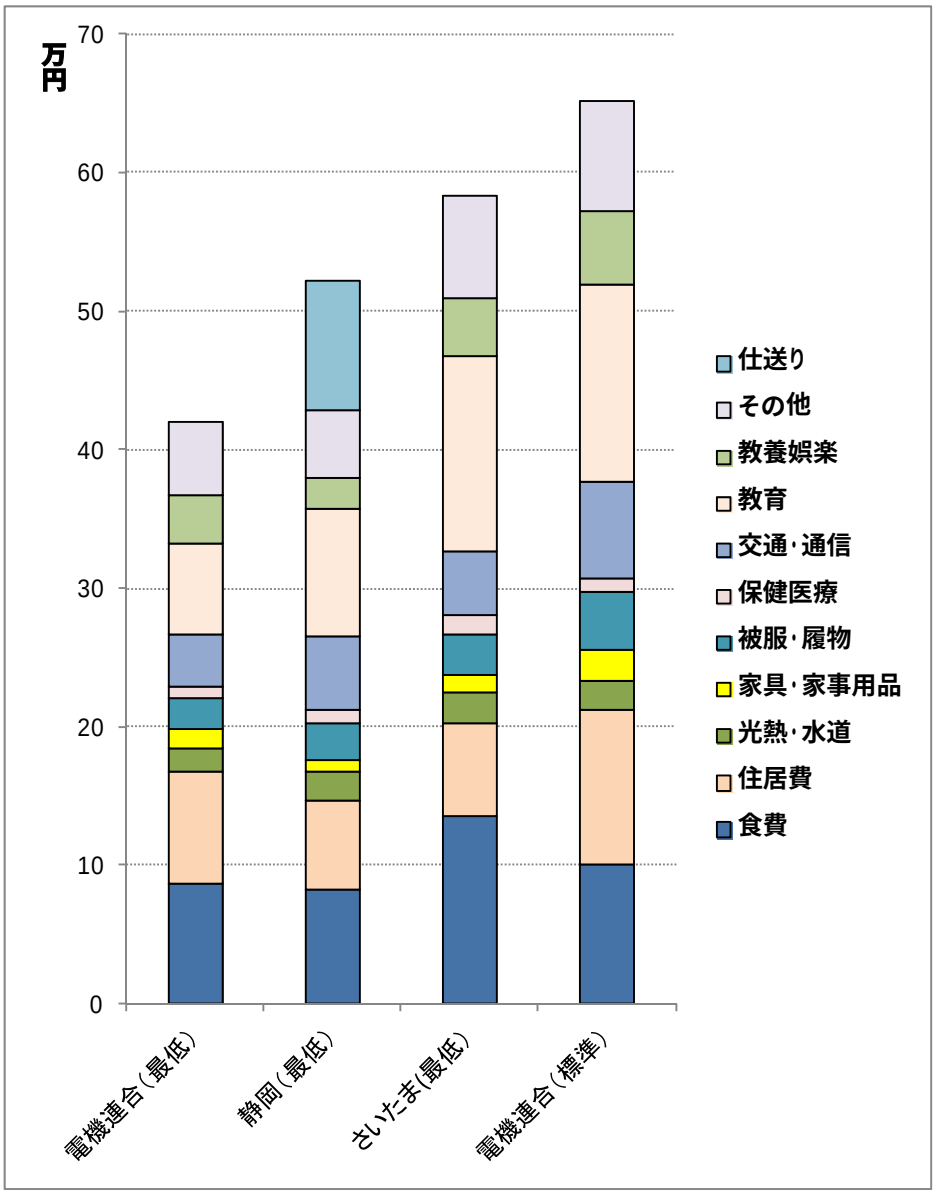

図 6.50 代夫婦と未婚子 2 人の生計費の月当たり費目別比較(電機連合（最低）は 45 歳夫婦と未婚子 2 人）

⑦　年間生計費（税抜き）の比較（世帯別）（図 7）

図 7 に「年間生計費（税抜き）の比較（世帯別)」を示します。50 歳夫婦と未婚子 2 人については、電機連合（最低）は 50 歳夫婦の設定となっています。全体として、静岡県（最低）は電機連合（最低）より若干高くなっています。50 歳については、子の大学進学の設定により大きく異なっています。

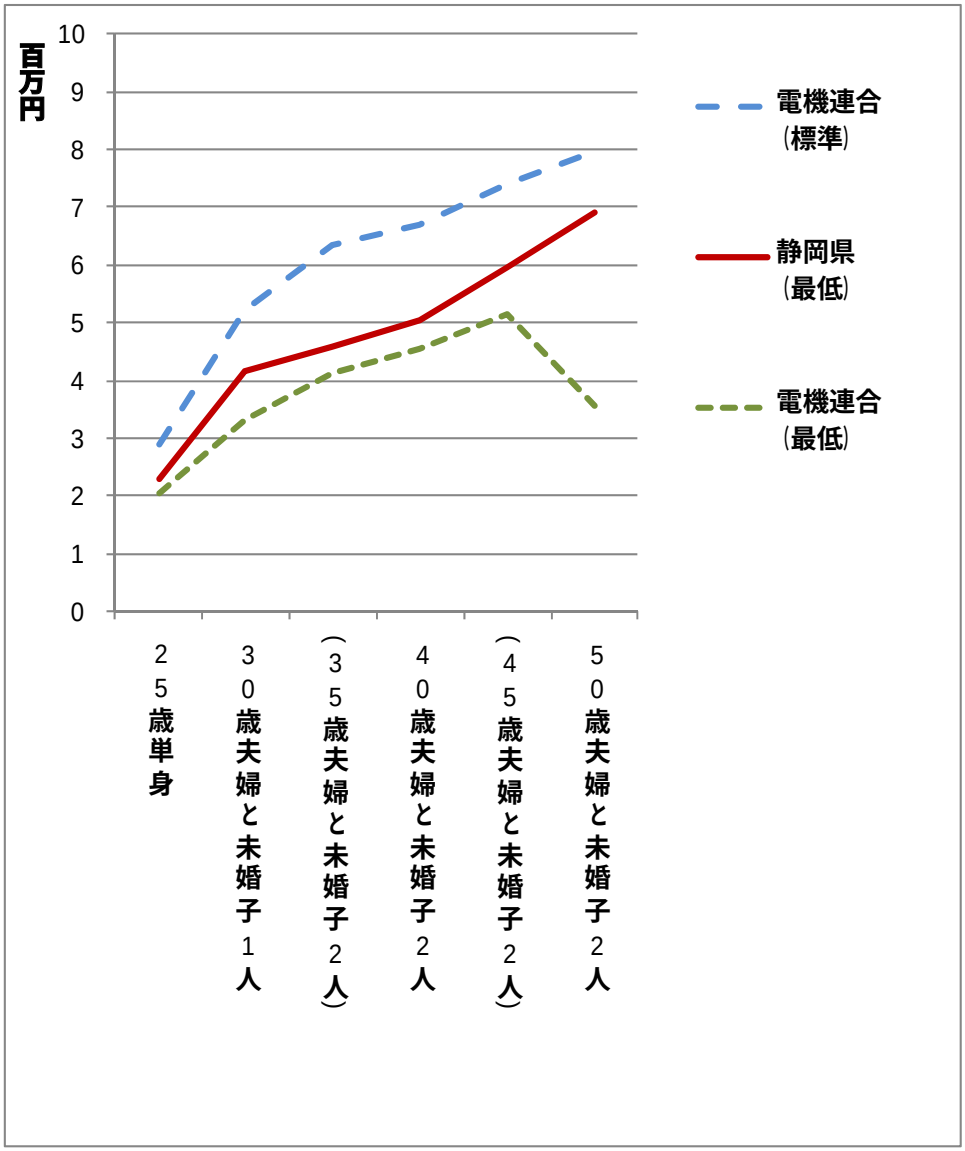

図 7.年間生計費（税抜き）の比較（世帯別）

⑧　年間生計費（税・社会保険料・予備費込み試算）の比較（世帯別）（図 8）

図 8 に「年間生計費（税・社会保険料・予備費込み試算）の比較（世帯別）」を示します。電機連合（最低）の 50 歳夫婦については除外しました。電機連合の場合、「税・社会保険料・予備費」が入っておらず、静岡県の場合は消費支出の 10%を予備費として含め、その金額をもとに税・社会保険料を計算しました。電機連合の生計費に、静岡県と同様に「税・社会保険料・予備費」を含めて試算してみると、図 8 に示すように静岡県（最低）と電機連合（最低）とで大きな差はないことがわかりました。静岡県の「50 代夫婦と未婚子 2 人」と電機連合の「45 歳夫婦と未婚子 2 人」を比較すると、大学生に関わる費用（教育費と仕送り費）の差に近いものとなります。

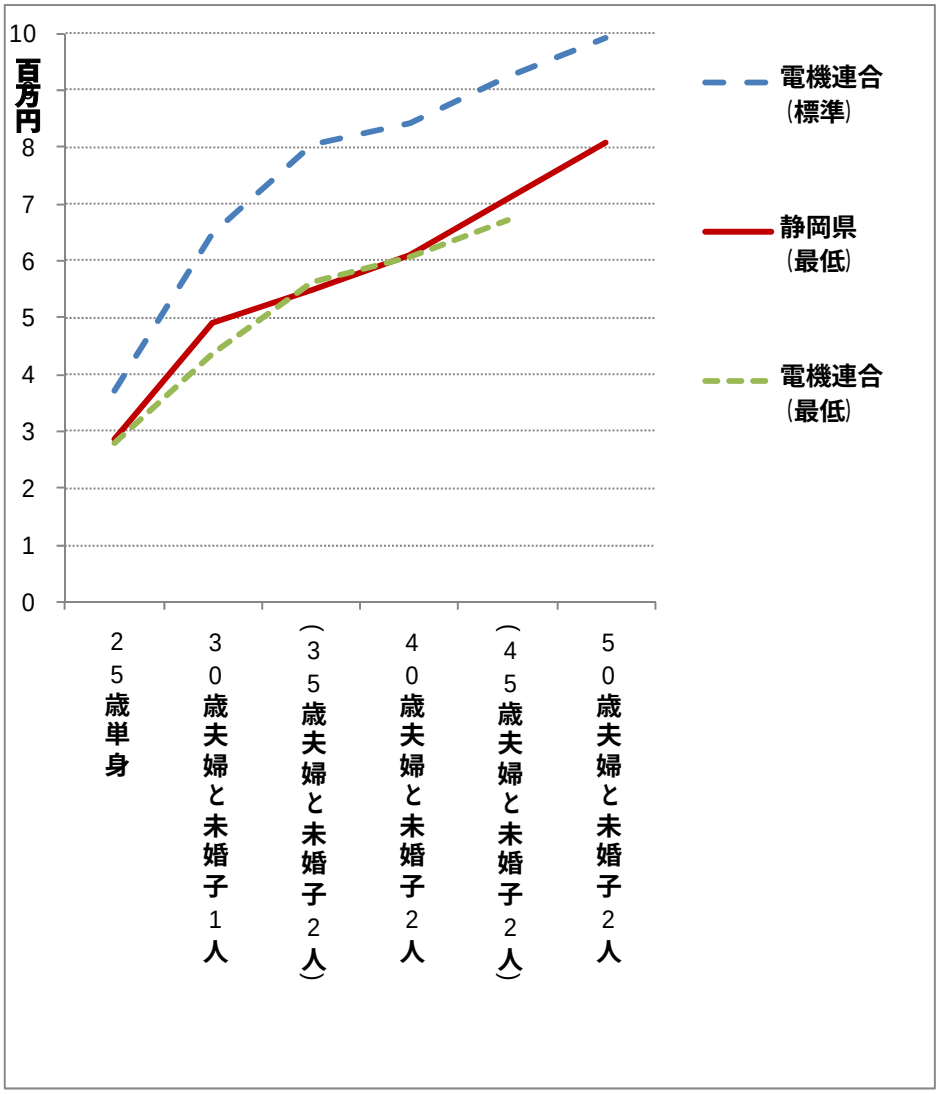

図 8.年間生計費（税・社会保険料・予備費込み試算の比較（世帯別）

⑨　静岡県最低生計費と日立アプライアンス（清水）の各種賃金比較（年齢、世帯別）（図 9）

図 9 に「静岡県最低生計費と日立の各種賃金比較（年齢、世帯別）」を示します。賃金の例として、次の 4 種類を試算しました。

1. 日立アプライアンス（清水）の総合職 7 級：大学を卒業して 2 年間の研修期間終了後、総合職 7 級となります。この最高賃金（本給）が 269,000 円です。一時金を年間 4.5 ヶ月、家族手当 11,000 円/1 人として、50 代まで昇給しないと設定した場合の、世帯別賃金です。
2. 日立アプライアンス（清水）の年齢別最低賃金：労使協定で定められている日立アプライアンス（清水）の年齢別最低賃金に、一時金を年間 4.5 ヶ月、家族手当 11,000 円/1 人として設定した場合の、世帯別賃金です。
3. 日立派遣製造現場：日立アプライアンス（清水）における派遣製造現場の賃金を 1,100 円/時間、7.75 時間/日、工数 20 日、一時金なし、家族手当なしとして設定した場合の、世帯別賃金です。
4. 静岡県最低賃金：静岡県最低賃金を 728 円/時間、7.75 時間/日、工数 20 日、一時金なし、家族手当なしとして設定した場合の、世帯別賃金です。

これらの賃金収入を静岡県の最低生計費と比較すると、以下のようになります。

日立アプライアンス（清水）の総合職 7 級の賃金では、妻がパートで働き（103 万円/年）、貯金と教育ローンと奨学金をやりくりし、退職金を充当すれば、なんとか最低生計費を賄うことができます。

日立アプライアンス（清水）の年齢別最低賃金では、単身者としての最低生計費を賄うことはできますが、家族の生計費を夫の収入で賄うことは出来ません。夫婦でフルタイムで働いて、家族全体の最低生計費を賄うことが出来ます。

日立アプライアンス（清水）の派遣製造現場の賃金では、夫婦でフルタイムで働いても、よほどの残業手当等がない限り、子育ての費用を捻出することが出来ません。特に大学進学に伴なう仕送り費の捻出は困難です。

静岡県の最低賃金では、夫婦でフルタイムで働いて、かろうじて 25 歳単身者の最低生計費に近づく金額です。これでは到底「健康で文化的な最低限度の生活」は望めません。

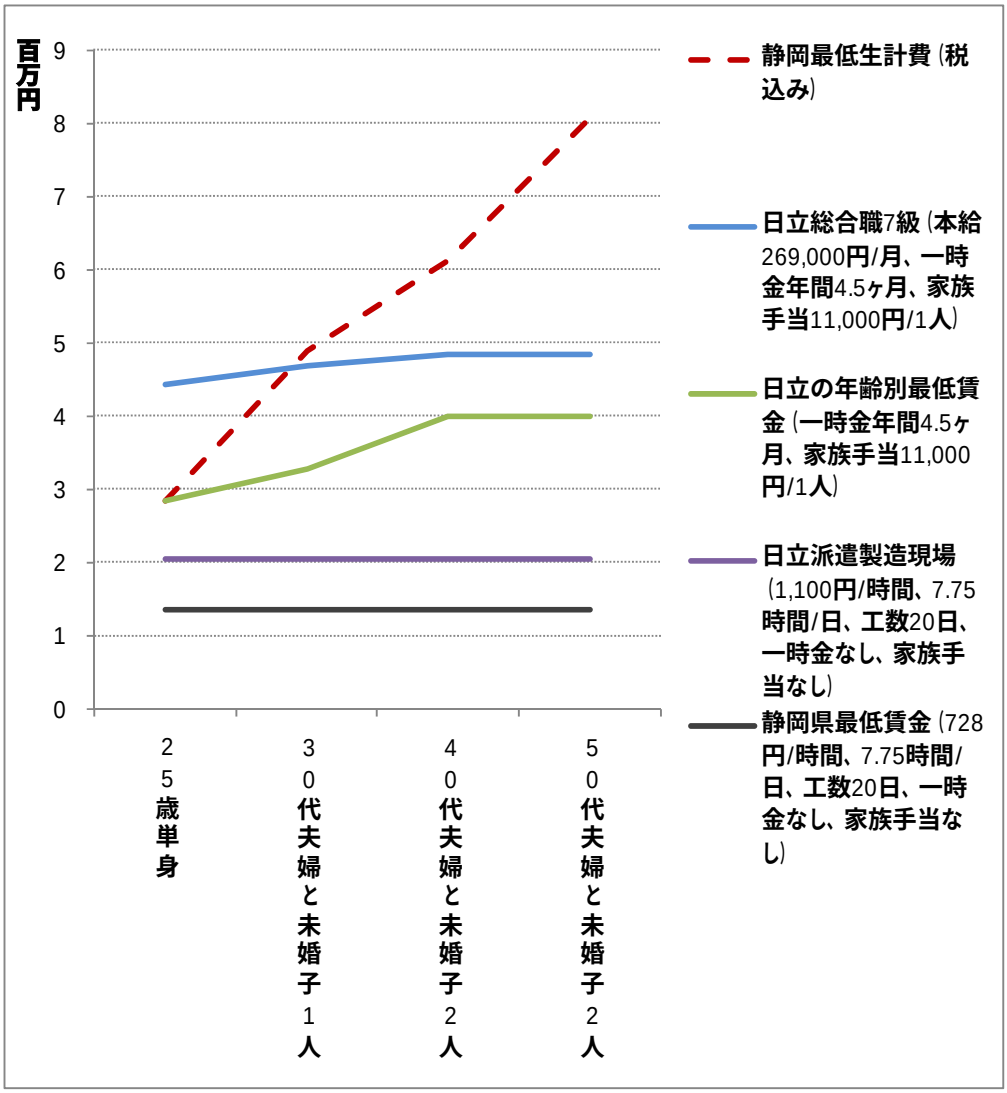

図 9.静岡県最低生計費と日立の各種賃金比較（年間、世帯別）

3.まとめ

静岡県チームが行なった最低生計費と、電機連合が行なった最低・標準生計費の比較を行いました。自動車の所有や子の大学進学などの条件設定が、生計費の結果に大きな影響を与えました。

25 歳単身男性の最低生計費については、消費支出において静岡県チームが若干高くなりましたが、電機連合に「税・社会保険料・予備費」を含めると、年間収入では、ほとんど差がなくなりました。内訳としては、電機連合が住宅費が高く自動車を所有しないことに対し、静岡県チームは住宅費が相対的に低く自動車を所有させたことで相殺されたことになります。（静岡県チームと全労連の首都圏を比較した場合と同じことが言えます）

50 代世帯については、大学進学の条件設定によって大きな差が出ることになりました。静岡県チームは首

都圏の公立大学にアパートから通学することに設定しましたが、電機連合の最低生計費は高卒で就職、電機連合の標準生計費は 2 人とも自宅から私立大学に通学となっています。大学進学に関わる費用を別にし、25 歳単身男性と同様に、電機連合に「税・社会保険料・予備費」を含めると、最低生計費ではそれほど大きな差が無くなります。（静岡県チームの「50 代夫婦と未婚子 2 人」と電機連合の「45 歳夫婦と未婚子 2 人」を比較すると、大学生に関わる費用（教育費と仕送り費）の差に近いものとなります）

最後に、静岡県チームの最低生計費と日立アプライアンス（清水）の各種賃金比較を行いました。日立アプライアンス（清水）の総合職 7 級の賃金では、妻がパートで働き、貯金とローンと奨学金で、最低生計費をなんとか賄うことができます。日立アプライアンス（清水）の年齢別最低賃金では、単身者としての最低生計費を賄うことができますが、家族の生計費を賄うことは出来ません。夫婦でフルタイムで働くことによって、家族全体の最低生計費を賄うことが出来ます。日立アプライアンス（清水）の製造派遣の賃金では、夫婦でフルタイムで働いても、子育ての費用を捻出することが出来ません。静岡県の最低賃金では、夫婦でフルタイムで働いても、単身者の最低生計費に近づく金額で、とても「健康で文化的な最低限度の生活」は望めません。

静岡県チームの最低生計費の試算は、電機連合の最低生計費の試算結果と比較した場合、大学進学の条件は別にして、「税・社会保険料・予備費」を同様にすると、大きな差異はありませんでした。これは両者ともマーケット・バスケット方式に拠ったものであり、この方式で算出した場合は、ナショナルセンター、地域、産別の違いがあるにもかかわらず、類似の試算結果となることが確認されました。そして、これらの最低生計費の試算は、現在の地域別最低賃金の異常な低さを明らかにするものとなりました。

（末尾に本比較に使用した元データを掲載します。）

以上